

AI電子瞳孔計を活用した コンディションチェック体験会を実施します



2023年12月15日
郡山市総務部
職員厚生課
課長 遠藤 真知子
TEL: 924-2248

SDGs ターゲット 17.17 「さまざまなパートナーシップの経験や資源戦略を基にした、効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する。」

市職員のメンタルヘルス不調となることを未然に防止する取組の一環として、こおりやま広域連携中核都市圏の構成市である田村市を拠点とし、福島県地域復興実用化開発等推進事業の採択を受けた株式会社AIMSに協力をいただき、AI電子瞳孔計(AiLive)を活用したコンディションチェック体験会を職員の心と体のセルフチェックの機会として実施します。

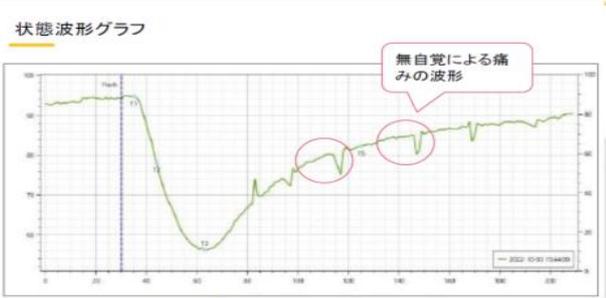
- 1 日 時 12月18日(月) 午前10時から午後3時まで
① 午前の部: 午前10時から午前11時45分まで
② 午後の部: 午後1時15分から午後3時まで
- 2 場 所 郡山市役所 西庁舎3階 職員談話室(洋室)
- 3 体験者数 本市職員100名(予定)
- 4 実施方法 AI電子瞳孔計で約7秒間瞳孔の動きを計測し、計測結果をもとに健康状態のアドバイスを受ける(1名あたり10分程度)。

AiLive計測の流れ

- 1 現在の疼痛や眠気などのヒアリングシート、同意書記入
- 2 7秒間の瞳孔計測
- 3 希望者にコンディションのフィードバック



状態波形グラフ



* 医療行為による診断ではありません。



2024(令和6)年に郡山市は市制施行100周年を迎えます!!

ひらけ 未来へ こおりやま

< A I 電子瞳孔計とは >

「自身のコンディションを適切に知ることによって重症化を未然に防ぐ」というコンセプトのもと、脳と深く繋がる瞳孔の動きを利用し、コンディションを分析・可視化、神経年齢を測定する装置

< 株式会社 A I M S について >

「よりよい未来を選ぶため、一人ひとりの健幸志向を世界へ届ける。」という企業理念のもと、2019（令和元年）7月に創業（代表者：川又尋美）。深刻化するストレス過多の社会問題解消のために、独自の A I 技術を活かした電子瞳孔計機器及び A I ・ I O T を活用したソリューション開発を先端企業各社及び産学官と連携し実用化を目指している。

（主な活動）

○2021 年度版福島県地域復興実用化開発等推進事業（医療関連分野）採択事業

○2023 年 4 月 田村市に福島支社（田村未来メディカルプロモーションセンター）を開所